

北九州市役所における女性活躍等の情報公表について(令和4年8月)

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(平成27年法律第64号)及び次世代育成支援対策推進法(平成15年法律第120号)に基づき、下記のとおり本市の情報を公表します。

1. 採用した職員に占める女性の割合(令和4年4月1日)

区分	採用人数(うち女性)	女性比率
上級一般事務員	73 (43)	58.9%
上級一般技術員	32 (12)	37.5%
保健師	11 (10)	90.9%
獣医師	1 (1)	100.0%
初級一般事務員	12 (7)	58.3%
初級一般技術員	20 (2)	10.0%
保育士	11 (10)	90.9%
作業療法士	1 (1)	100.0%
学芸員	3 (0)	0%
合計	164 (86)	52.4%

2. 男女別継続勤務年数(令和4年3月時点)

男性	女性
22年8月	18年3月

3. 管理職等(課長級以上)に占める女性の割合(令和4年4月1日)

女性管理職(課長級以上)割合
16.6%

4. 役職に占める女性の割合(令和4年4月1日)

役職	女性職員の割合
局長級	18.8%
部長級	13.2%
課長級	17.4%
係長級	25.4%
主査・主任・係員	44.0%

5. 職員の年次有給休暇の平均取得日数(令和3年度)

平均取得日数
14.4日

6. 男女別職員の育児休業取得率及び平均取得日数(令和3年度)

	取得率	平均取得日数
男性	60.3%	29.9日
女性	100.0%	449.7日

令和3年度「北九州市特定事業主行動計画」に基づく取組の実施状況について

1. 性別にかかわらず人材育成の強化

○女性職員のキャリア形成支援に向けた「ワーク&ライフデザイン研修」を実施。
併せて、役職者を対象に女性活躍や部下の指導育成に係る研修を実施。(計52名参加)

○採用3年次及び6年次の職員を対象に、人事部門と職員がキャリア等について直接話し合う「人事課キャリア面談」を実施

2. 仕事と生活を両立できる職場環境づくり

○子どもが生まれる予定の男性職員と管理監督者との「パパ職員・イクボス面談」を実施し、男性職員の育児・家事参加を促進

○子どもが生まれる予定または子育て中の職員を対象に、子どもが生まれてからの働き方や暮らし方を考える研修を実施。

パパスイッチ研修：計74名参加、パートナーシップ研修：計20名参加

3. 働き方の見直しによる生産性向上とワーク・ライフ・バランスの実現

○モバイル端末を活用した多様で柔軟な働き方の実現に向けて、在宅勤務の施行実施等テレワークを推進

○「ワーク・ライフ・バランス推進月間」「ノー残業マンス」の設定により、時間外勤務の削減及び年次有給休暇の取得を積極的に推進

4. 働きがいのある組織風土の醸成

○新任課長を対象に、自身のマネジメント力向上や職場で働く部下のワーク・ライフ・バランスとキャリア形成支援に資するイクボス研修を実施(計52名参加)

○管理職の目標管理制度や多面評価等の評価制度において、イクボス10カ条に関する視点を明確化し、評価対象に設定。

◆ハラスメント対策の整備状況

○職員一人ひとりがハラスメントを正しく理解し、防止・排除に向けた取組を実践できるよう「ハラスメント防止ハンドブック」を作成・配布

○通常のハラスメント相談窓口に加え、女性専用の窓口を設置するとともに、ハラスメント専門相談員を配置